

お子さんのことで気になることがあれば・・・

県内の全高等学校には、『教育相談担当者』や、個に応じた校内支援体制の構築を推進する『特別支援教育コーディネーター』等が配置されています。

お子さんのことで気になることがあれば、まずは学校に遠慮なく御相談ください。

《相談機関》

<p>日常生活や養育・教育・進路などについての相談なら</p> <p>福井県特別支援教育センター (0776)53-6574</p> <p>福井県教育総合研究所 0120-0-78310</p> <p>県立特別支援学校 (特別支援学校一覧は県教育庁高校教育課のウェブページをご覧ください) http://www.pref.fukui.lg.jp/doc/koukou/</p>	<p>就労支援の相談なら</p> <p>各地域のハローワーク</p> <p>(福井) (0776)52-8150 (武生) (0778)22-4078 (大野) (0779)66-2408 (三国) (0776)81-3262 (敦賀) (0770)22-4220 (小浜) (0770)52-1260</p> <p>福井県若者就職支援センター ふくいジョブステーション (0776)32-4510</p> <p>ふくい若者サポートステーション サポステふくい (嶺北) (0776)21-0311 (嶺南) (0770)64-5620</p> <p>福井障害者職業センター (0776)25-3685</p> <p>福井障害者就業・生活支援センター (嶺北) (0776)97-5361 (嶺南) (0770)20-1236</p>
<p>地域生活についての相談や、就労支援に関する相談なら</p> <p>福井県発達障がい児者支援センタースクラム福井 (本部・嶺南) (0770)21-2346 (福井) (0776)22-0370 (奥越) (0779)66-1133 <希望園内></p>	<p>こころの問題について相談するなら</p> <p>福井県総合福祉相談所 ホッとサポートふくい (0776)26-4400</p>
<p>養育について相談するなら</p> <p>福井県総合福祉相談所 (0776)24-5138</p> <p>嶺南振興局 敦賀児童相談所 (0770)22-0858</p>	

発達障害【学習障害(LD)、注意欠陥多動性障害(ADHD)、高機能自閉症(アスペルガー症候群を含む)】は、できるだけ早期から一人ひとりの特性を踏まえた支援を発達段階に合わせて継続的に行うことが必要です。

社会生活を送るためには、人間関係の形成、幅広い情報の活用、自らの意思と責任での意思決定、夢や希望を持った将来への見通しが必要です。親や先生、友だちと話しながら積み上げていくことが大切です。



公平性を重視するあまり、子どもの特性によっては本来有している力が十分に発揮しづらい場合があります。平成23年からは大学入試センター試験において発達障害への受験特別措置が開始されました。



福井県では、行動や発達において気になる面のある子どもたちの「早期発見・早期支援・途切れない支援」を実現するため、福井県方式支援ツール「子育てファイルふくいっ子」、およびパソコンやスマートフォンで利用できる質問紙「日常生活についてのアンケート(高校生版)」を作成し、県内での活用を進めています。



社会自立するためのサポート

— 家庭・学校生活で
気がかりさを感じたら —



福井県



自己理解の促進、勤労観・職業観の育成

<進学・就労に向けて>

- ◆本人や周囲が、得意なことや苦手なことを知ることが大切です。
- ◆十分な情報収集を行って、本人の特性に応じた進路探索と選択が大切です。
- ◆大学生活や職業生活のイメージを持つため、オープンキャンパス・インターンシップが有効です。
- ◆働く経験を積むことによって、将来のことを考えるきっかけになります。



保護者も大切なサポーターです

Point 1

叱るのではなく、まずは子どもの気持ちに共感しましょう。
「そうだったの」「話してくれてありがとう」

Point 2

『プラス』に考えましょう。
「最近話す機会が減っているから、いろいろ話をしてみようかしら」

Point 3

認めることで自尊感情が育ちます。
「〇〇に興味があるのね」「△△のこと教えてほしいな」

子ども達は、周りからのサポートを待っています。

学校や、必要に応じて医療・福祉などから適切なサポートを受けることで、

子ども達は

元気になります

前向きな気持ちになります

チャレンジ精神が芽生えます

自信が生まれます

